

### 自然の力にゆったり委ねて体の毒素排出・体質改善を!

# お伊勢さん二見浦浜の 砂枕セット



**砂療法とは?・・・** 日本では昔、「ふぐの毒に当たった人」を裸にして土の中に首だけを出して埋めると毒が出て助かる…という方法がありました。 実は日本以外でもネイティブ・アメリカンやアボリジニも同様の方法で病気治癒する習慣を持っていました。

このように自然の力を借りて体を回復させる方法は副作用も無く安心で、大変有効です。この土に埋まる方法をより簡単に実践できるようにと始められたのが「砂浴(すなよく)」です。

砂浴は砂浜に全身を埋めて、皮膚から汗=毒素を出して全身の代謝を上げます。 すると 内臓の働きが活発になり、全身から臭い汗が出たり、尿が大量に出たり、濃い鼻水が出たり・・・という反応が出た後に、全身がスッキリとして症状の回復が現れます。

(砂浴は腰痛、肩こり、アトピー、癌、鬱病や婦人病など・・・あらゆる症状に有効です)

しかしながら、砂浴が出来るのはやっぱり夏の海水浴シーズンだけです。 そこで砂浴の効果を一年中、自宅でいつでも手軽に・・・という発想から生まれたのが「砂枕」です。

**砂枕の使い方は?・・・** 使い方は簡単! **砂枕の上に寝るだけ、**また気になる症状がある 患部の上に**砂枕を乗せるだけ!** 椅子に座って足の裏に当てたり、太腿や肩の上に乗せたり する使い方でもOKです(要は**気持ち良く使えていればそれでOK**です)。

砂枕は温めてから使うのが基本です(冬場はコタツなどで温めてご使用下さい)。

【注意】万が一、砂枕を利用して気分が悪くなった場合は、使用を少し休んで様子を観ましょう。 無理し過ぎず、身体の声を聴きながら(工夫しながら)程々に…が良い使い方です!

**砂枕のお手入れ法は?・・・** お手入れ方法も超簡単! 天気の良い日に天日干しをするだけでOKです。 お日さまの力で砂が吸った汗(毒素)を乾燥させれば砂の力はリセットされますので、天日干しさえ定期的にしてあげれば砂は「半永久的」に使えます。 ※でも冬場や曇りの日は焦らず無理せず、ストーブや湯たんぽで温め直すだけで十分ですよ!

#### 砂枕の材料・素材は・・・

砂(伊勢・二見浦のキメ細かい黒砂) 砂枕の布(木綿のブロード生地) カバーの布(綿&麻の混合生地) 二見浦は明治15年に日本で初めて 誕生した海水浴場(当時は海水治癒場) 御塩浜神社は現在も伊勢神宮に 奉納する塩を作る神聖な場所 丁度この2つの間で採取した砂です

**砂枕のサイズは・・・**大(8ブロック) $22 \times 25$ cm、中(4ブロック) $13 \times 23$ cm、小(2ブロック) $8 \times 25$ cm 1ブロックの砂の重さは< 80g>です程良い重さと、程良く砂が動くのがポイントです!

【注意点】伊勢の砂枕3点セットの砂は、別商品「砂枕5個組セット」のように、<洗う・乾燥する・炒る>と言った作業をせずに「自然の砂そのままの効果を 生かす」事を目的としていますので、万が一、肌荒れや体調の急激な変化が有った場合は、使用を一旦お休みした上で当院にご相談下さい。

#### 付属の<砂温石>のお手当て方法 思い立ったら直ぐにお手当てが開始できて、炒り直して何度も使える砂のお手当ては超便利です!



使う砂の量は250g(袋の約半分) 片手鍋で砂を強火で約90秒炒り 砂の温度を100~130℃にする ※3分炒ると200℃以上になるので注意!



さらし布を3つ折りにし、新聞紙を敷いて、炒った砂を乗せる ※新聞紙が無いと布が直ぐに焦げます



布を巾着状に包んで、砂が こぼれないように紐で結ぶ これで完成! ※あとは気持ち良い所にお手当てを



次に砂を温め直す際には… 新聞紙で砂を包んで鍋に移した 後に、砂を炒り直して下さい ※新聞紙が焦げていたら適時交換を

砂温石のお手当て法が上手くできない方や、他のお手当法(蒟蒻湿布・生姜湿布など)を学びたい方は、当院での<mark>お手当て指導</mark>も可能ですのでお気軽にお問い合わせ下さい



## 施術効果並みのより高い改善効果を期待したい方にはコチラ!

砂枕5個組セット ¥14,000円(税・送料込)

伊勢の砂枕セット(3個組)は、二見浦の砂をそのまま何も加工せずに布詰めしていますが、 こちらの砂枕セット(5個組)は、洗浄・乾燥・火入れ・塩や炭などの配合などをし、当院での 施術と同等の改善効果が上がるように加工しています

ご興味のある方はお問い合わせ下さい(この商品もご注文後の生産となります)

<砂枕の製作・販売>

**こじま施術院/小島宏和** 京都市伏見区醍醐古道町 10−9 Te. **090−8190−9530** HP は「こじまカイロ」で検索を メール(sj2@kojima-chiro.jp) 宛にもお気軽にご質問下さい